

令和2年度の保険者支援について

令和2年度の保険者支援について

○ 保険者機能強化のための区市町村職員研修

・地域包括ケア「見える化」システム基本操作講習会【参考資料1】

令和2年9月1日から9月8日まで実施。

地域包括ケア見える化システム利用マニュアル、推計ツールを用いた推計方法に関する操作説明を行った。
感染症対策として、例年の集合型講習会とは異なり、少人数での講習会とした。

<実績>

29区市町村から参加（複数人参加の自治体もあり）。島しょ地域は希望に応じ、別途個別実施。

1回の講習会で受講者3人～5人としたため、質疑応答しやすい状況となり、個人にあわせた操作説明ができた。

・全体研修【参考資料2】

令和2年11月4日実施。

研修講義をZoomにより同時配信し、その内容を録画、編集しYouTubeにおいても視聴可能にした。
YouTubeの視聴期間は、令和2年11月9日から令和3年1月29日まで。

令和3年度についても、オンライン実施を検討する。

<実績>

視聴方法 会場：5 Zoom：20 YouTube：18

オンラインでの実施は、感染症対策としても、業務効率の面でも好評であった。

それぞれの自治体で複数人での視聴も確認でき、多くの関係者に研修内容を届けることができた。

一方、自治体間での意見交換を求める声もあり、実施方法の更なる検討が必要である。

○ 東京都による区市町村支援に係る調査について【参考資料3】

令和3年2月1日に調査表を保険者に依頼し送付。

回答を集約し、それぞれの保険者の支援ニーズを把握し、今後の保険者支援策に反映させる。

○ 新型コロナウイルス感染症への対応【参考資料4】

保険者及び介護事業所等への支援を実施。